

別記第1号様式

申込形態		一般 法建 用廃 中堅 特目	抽選番号				
えりも町みなし特定公共賃貸住宅入居申込書							
申込者	現住所				氏名	㊟	
	本籍地						
	電話						
みなし特定公共賃貸住宅に入居する者	氏名	続柄	生年月日	勤務先	勤続年数	年間収入	
	入居者	本人					
	同居する親族						
	別居する親族						
希望の団地等	団地地区				特定目的住宅への入居希望	住宅の目的等	
	間取					理由	
	適用						

所得計算表(記入しないでください。)

1 所得額	円	3 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則に定める所得月額
	円	①所得額計
①所得額計	円	②控除額計
2 控除額		所得年額
同居扶養親族控除 380,000円 × 人		所得月額
老人扶養親族控除 100,000円 × 人		4 平成 年度収入基準
特定扶養親族控除 250,000円 × 人		所得月額 158,000 円以上
障害者控除 270,000円 × 人		487,000 円以下
特別障害者控除 400,000円 × 人		5 入居収入基準 適合・不適合
寡婦(夫)控除 270,000円 × 人		審査者:
②控除額計	円	㊟

町税等納付状況・その他事項確認(記入しないでください。)

町税・保育料・住宅料	滞納の有無	有・無	確認年月日	納税係	受付印
介護保険料	有・無			介護福祉係	
水道料・下水道料	有・無			建設水道課	

住宅の困窮状況	次に掲げる困窮状態のうち、該当するものに○を付けてください。
	1 現在、住宅以外の建物または場所に居住している。 2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。 3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便がある。 4 住宅が無いため、親族と同居することができない。 5 住宅の規模、設備または間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上または教育上不適切な居住状況にある。 6 自己の責めによらない事由で、家主、貸主などから立ち退きを要求され適当な立ち退き場所が無い。 7 住宅が無いため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。 8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。 9 その他(具体的にお書きください。)
	□
現在の住宅の状況	現在入居している住宅の種類
	1 借家 2 他世帯と同居 3 貸間 4 民間アパート 5 賃貸マンション 6 寮 7 持ち家 8 公営住宅() 9 社宅 10 仮住居 11 その他()
	現在居住している住宅の間取り
	現在居住している住宅の家賃
	現在居住している世帯構成
	1 この申込書に記載した事項はすべて事実と相違ありません。 2 この申込書に偽りの事実があった場合は、みなし特定公共賃貸住宅入居決定の取り消しを受けても異議はありません。 3 この申込書に記載した住宅・居住状況について、事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。 4 収入・世帯の状況について、公簿の閲覧に同意します。 5 えりも町公営住宅管理条例第6条第4号、えりも町税等の滞納に対する制限措置に関する条例第6条第1項及び第2項の規定に基づき、私及び私と生計を一にする親族(直系の2親等以内の者)の町税等の納税状況の確認に当たっては、町担当職員が行うことに承諾します。 6 私及び同居者は暴力団員でないことを確約し、えりも町公営住宅取扱要綱における暴力団員等の入居制限のための調査に協力し、勧告された場合はこれに従います。
	上記のとおり公営住宅の入居の申し込みをします。なお、上記事項は対象となる親族からも同意を得ていることを申し添えます。
	平成 年 月 日
	えりも町長様
	申請者氏名 ㊟